

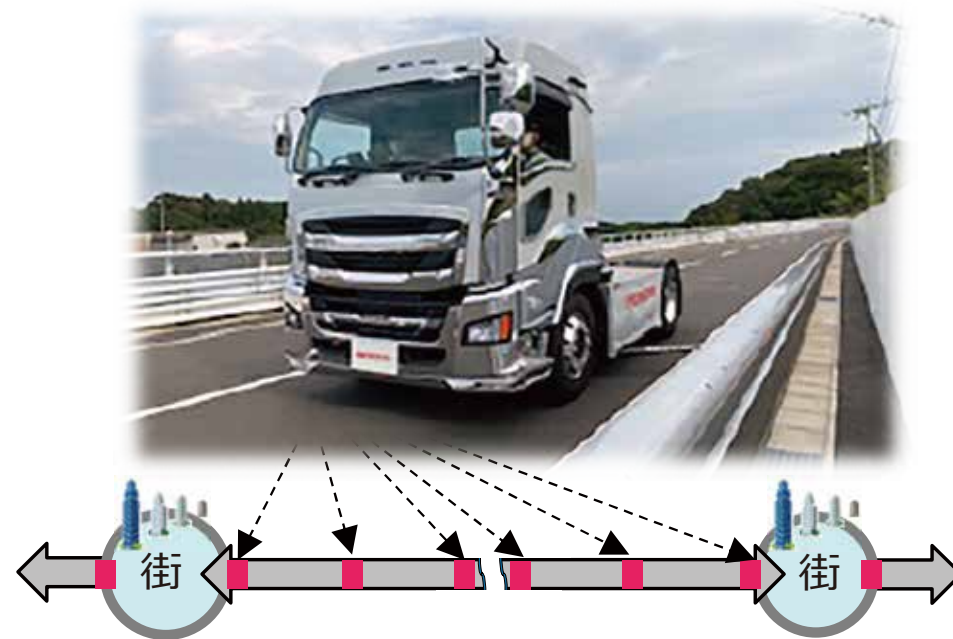
Honda Electric Road System

狙い

自動車と道路インフラの融合により新たな走行移動技術(走行中のエネルギー供給電技術)を構築し、地球環境保護と新しい移動社会を切り開く

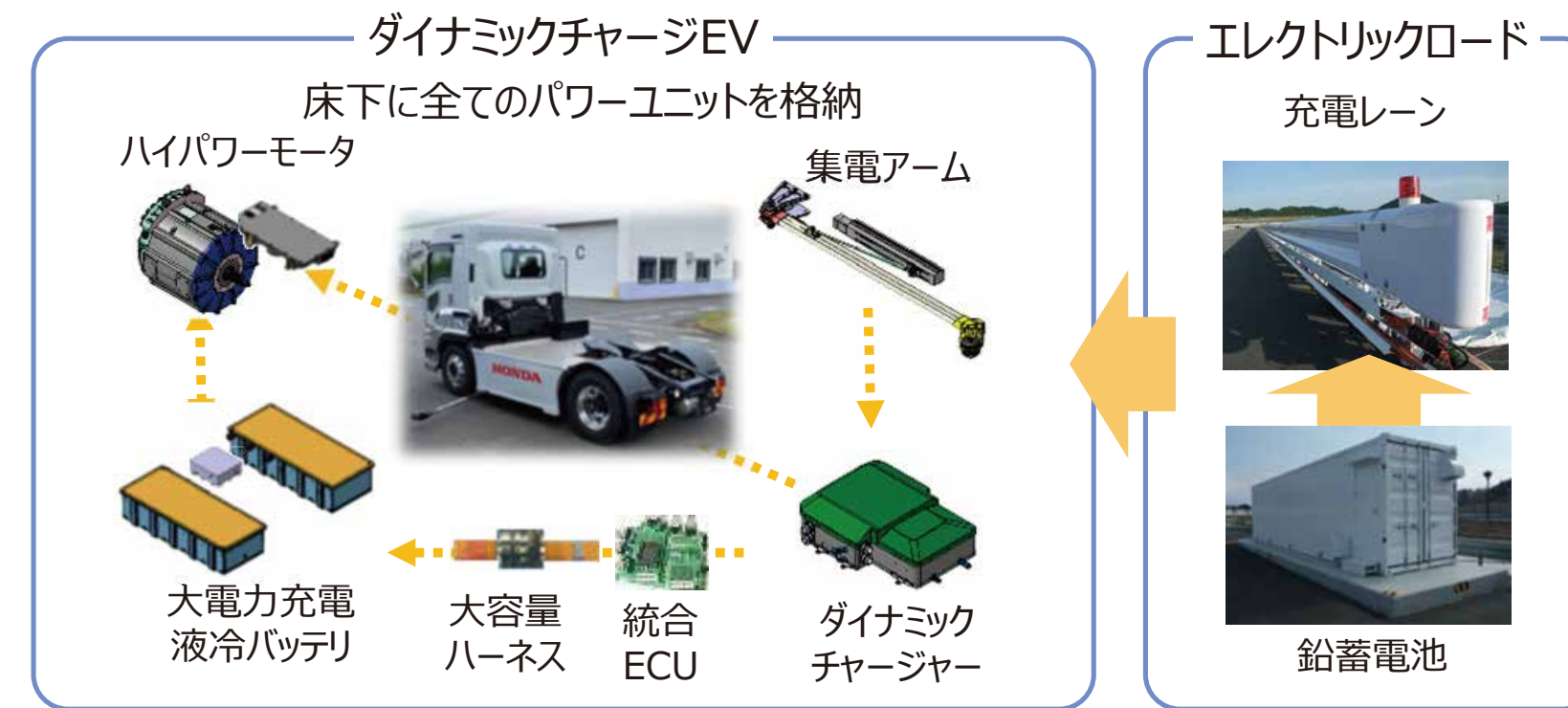
走行中CO₂ゼロ/EV航続距離無限化

走行中に間欠充電しながら、EV無限走行
 ・乗用車から大型トラックへまで適用可能 (共通インフラ)
 ・50km区間での充電距離は、乗用車3km、大型車15km



走行中充電システム

トータルシステム開発 (車両とインフラを開発)

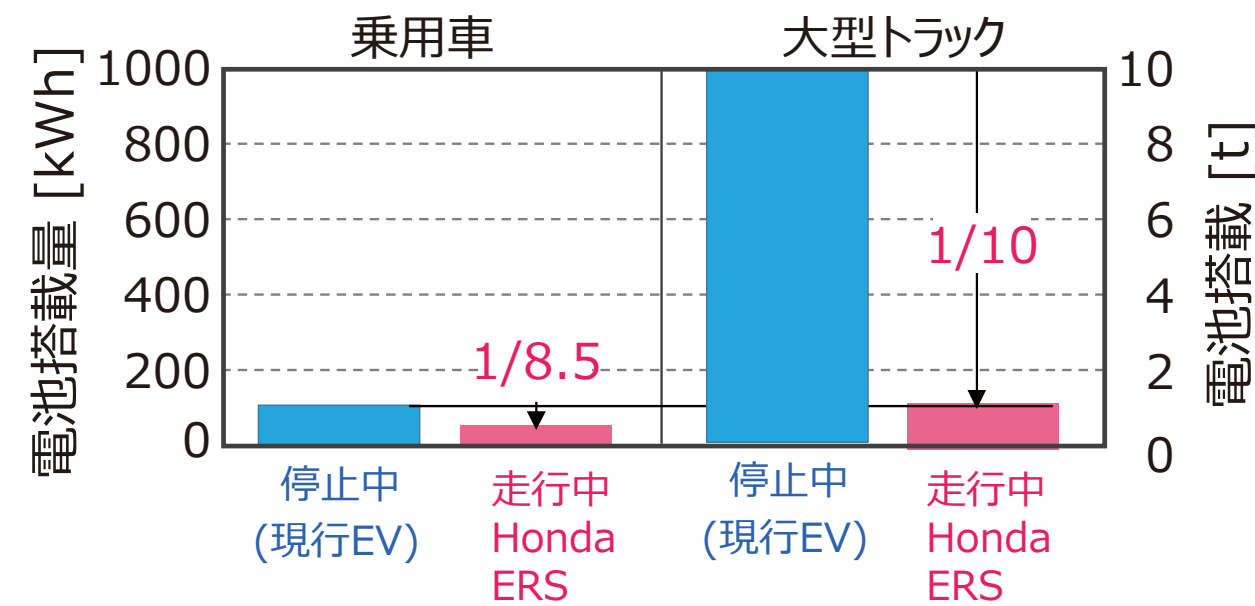


大型トラック仕様

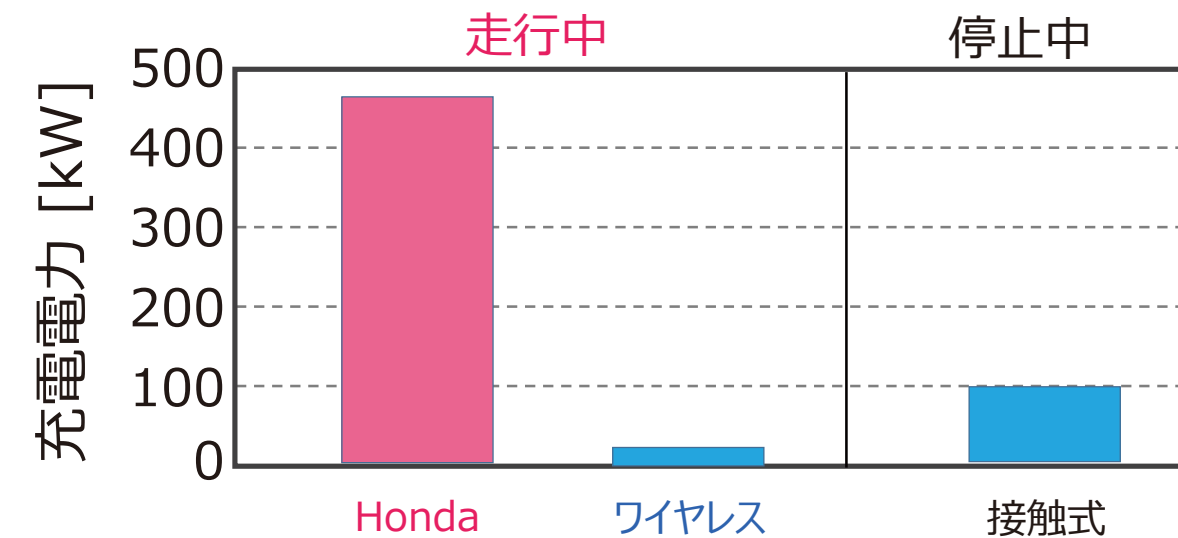
車両総重	45.29 t	
最大積載	38.04 t	
車両重量(トラクタヘッド)	7.25 t	
最高車速(法定速度)	80 km/h (リミット制御)	
航続距離	無限km	
モータ	最大出力	350 kW(476 PS)
	最大トルク	3,500 N・m
BATT	容量	100 kWh(50kWh×2)
	最大出力	DC750 V、600 A
充電	充電電力	450 kW (DC750 V,600A)
	車速	7(クリーブ)~80 km/h
	路車間距離	0.1 ~1.5 m
	高速道路充電 (80km/h走行時)	50 km区間で、15 km充電

搭載バッテリー削減 (1/10)

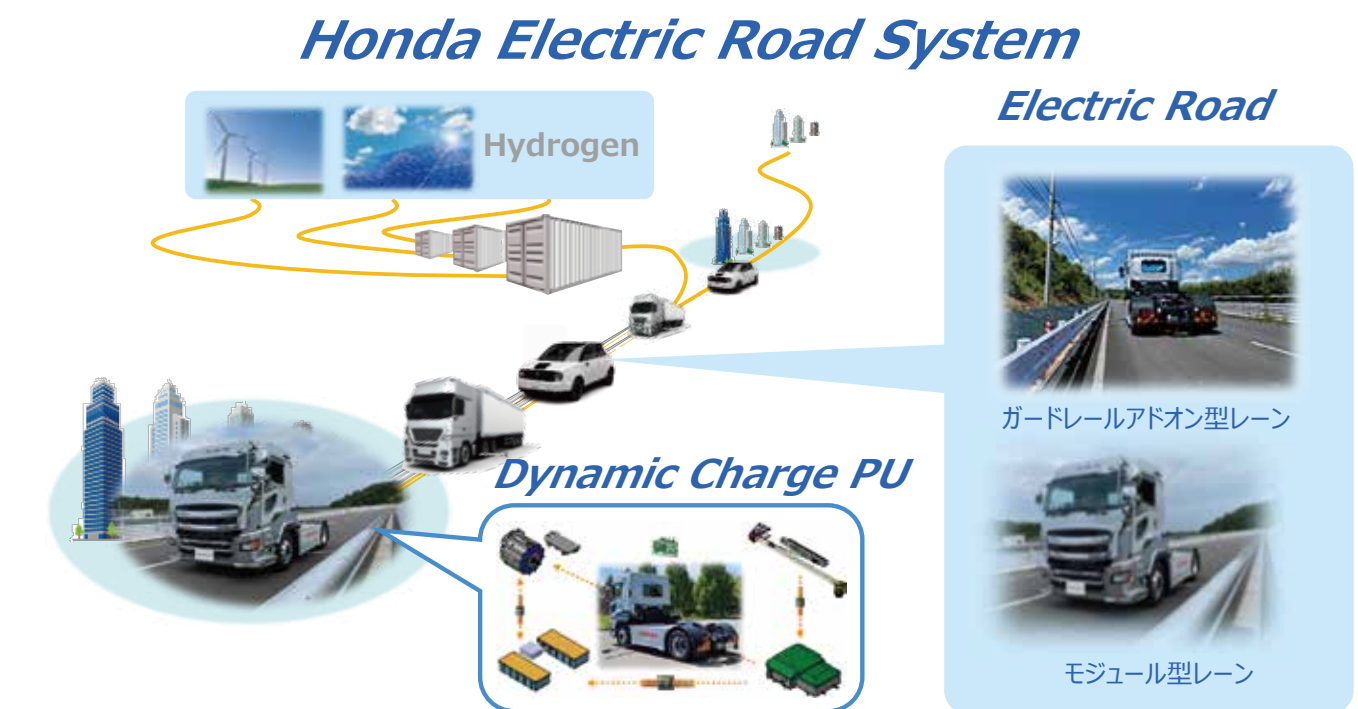
・従来EVの約1/10 →コスト、廃棄量も1/10
 ・現行乗用EVの搭載量で、大型トラックのEV化が可能



超々急速充電 (450kW)



電気での移動範囲の拡大



世界初かつスタンダードとなる走行中充電システムの開発により、ロジスティックのEV化を促進し、モビリティ革命をリーディングする